



## IEEE Nagoya Section

IEEE 名古屋支部

2011 年 事業報告

2011 年 会計報告

Bylaws 改訂

2012 年 事業計画

2012 年 予算 (案)

2011 年 12 月 10 日 (土)

# I IEEE 名古屋支部 2011 年事業報告

## 1. 支部活動

### Office・Secretary

- 1) 会員・非会員からの MAC アドレス取得, IEEE 標準規格問い合わせ等に対応した。

### Nominations Committee

- 1) 11 月 4 日支部の Senior Member に「Fellow 昇格—挑戦へのお誘い—」を送付 (別紙参照)
- 2) 12 月支部の Member に「Senior メンバへの昇格」案内を送付 (別紙参照)
- 3) Fellow 昇格者について 2011 年度昇格者(2011.2 発表)はなかった。
- 4) Senior Member 昇格者 3 名を得た。(うち 1 名は, 支部役員が reference になった)

### Membership Development Committee

- 1) IEEE名古屋支部優秀学生賞および優秀論文賞の拡充に努め, IEEEの認知と会員数増に努めた。
- 2) IEEE学生会の活動の活発化に努めた。
- 3) 入会案内を支部主催・共催・協賛・講演行事などで配付し, 会員増に務めた。昨年比4.5%の増加があった。

### Technical Activities Committee

- 1) 学術講演会, 研究会等の開催を積極的に進め, 後述する21件の学術講演会, 研究会等を主催・共催・協賛・後援の実施および計画した。2011年12月10日の総会後に稲垣康善豊橋技術科学大学副学長による特別技術講演を開催した。
- 2) IEEE Milestone として, 明電舎による ZnO を利用した避雷器の開発を申請する方向で準備している。

### Award Committee

- 1) 2011 年度電気関係学会東海支部連合大会の実行委員会に参加し, 奨励賞選定フローについて IEEE 名古屋支部学生会員を優先的に表彰するよう改訂した。結果, 学生会員 3 名をふくむ, IEEE Student Award を 9 名の学生に授与する予定である。
- 2) 2011 年度電気関係学会北陸支部連合大会の実行委員会に参加し, IEEE 名古屋支部優秀論文賞の選考を行ったが対象者がなかった。
- 3) 名城大学 赤崎勇教授 (名古屋大学特別教授) が 8 月 20 日 Edison Medal を受賞された。

### Student Activities Committee

- 1) (Membership Development Committee と連携) IEEE 学生会の活発化に努め, 名古屋大学, 静岡大学 SB の活動の活性化を図った(別紙参照)。
- 2) 2010 年に開始した国際会議研究発表助成事業の受賞者を 8 名選定し (別紙参照), 2011 年総会にて授賞式を執り行った。さらに規定の改訂を行い 2011 年度分の募集を行った。
- 3) (Membership Development Committee と連携) 優秀学生賞を愛工大, 名城大学および豊橋技術科学大で実施した (別紙参照)。

## 2. 支部会員数

2011年11月時点で会員数1,160名（Fellow: 32, Senior member: 54, Member: 855, Student member: 150, Associate member: 65）である。昨年同時期に比して総数+50名（内訳 Fellow: -1名, Senior Member: +2名, Member: +21名, Associate Member: +4名, Student Member: +24名）と4.5%の増加である。

## 3. 役員会, 理事会

- 1) 第1回拡大役員会・理事会を2011年2月19日の14時より名古屋大学で開催し, past-chair, past-secretary の出席のもと, 引き継ぎと, 2011年の支部活動全般について議論を行なった。
- 2) 第2回拡大役員会・理事会を2011年9月10日の14時より名古屋大学で開催し, bylaws 改正, 2012年テクニカルツアー準備, 国際会議発表助成規定の改訂および授賞者報告, 支部大会の奨励賞, 総会プログラム等について議論した。
- 3) 第3回役員会を2011年11月26日の15時より名古屋大学で開催し, 総会の議題について議論した。
- 4) 第4回拡大役員会・理事会を Chapter 代表者を交えて, 2011年12月10日の14時半より名古屋大学で行った。

## 4. 学術講演会, 研究会等

主催5件, 共催2件, 協賛13件, 後援1件を実施した。(別紙参照)

# II IEEE 名古屋支部 2011 年会計報告

(2011年1月1日~12月31日)

別紙参照

### Ⅲ IEEE 名古屋支部 Bylaws 改訂

下記の改訂主旨で準備中 (2011.12.10)

1. Nomination Committee を Member Advancement and Nomination Committee に変更

理由：Nomination Committee は役員選挙委員会でも使われるため、メンバの Fellow, Senior へのプロモーションをすることを明示して、区別するため。

2. Chapter Operation Committee を追加

理由：Chapter を支部内でさらに発足させるため、委員会を作り、また Chapter の活動を支援するため。

3. Executive Member Nomination Process を改訂

理由：MAG マニュアルに準拠するため。また、候補者 1 名のみの場合の承認手続きを総会または理事会とする。

4. Referencing Regulation を最新のものに変更

理由：前回の制定から時間がたち RAB オペレーションマニュアルが、「MGA」に変更になったため。

改定案 (別紙)

## IV IEEE 名古屋支部 2012年 事業計画

### 1. 支部活動

#### Office・Secretary

- 1) 名古屋支部における事業の活性化・充実をはかる。また、名古屋支部会員の一層の拡大を目指して広報活動を行う。さらに、IEEE Japan Council, IEEE他支部, 各Chapters, 関連学会との連携を進め、会員へのサービス業務の一層の充実に努める。
- 2) Chapter設立に向けて働きかけを行う。
- 3) IEEE Milestoneの新たな申請について検討する。
- 4) Fellow NominationとSenior Memberへのグレードアップの勧誘を行う。
- 5) IEEE 名古屋支部学術奨励賞の拡充を図る。
- 6) Student Branch 設立に向けて働きかけを行う。
- 7) 2012Japan Technical Tour(JTT)の名古屋地区でのレセプションを企画・実施する。(別紙参照)

#### Member Advancement and Nomination Committee

- 1) 2012年4月および10月: Senior Memberに「Fellow 昇格—挑戦へのお誘い—」, Memberに「Seniorメンバへの昇格」案内を送付してFellow NominationとSenior Memberへのグレードアップを推進する。
- 2) 定期的に会員に呼びかけると共に、申請手順の周知を図る。特にSenior Memberへのグレードアップでは、支部推薦のReferenceは2名(通常3名)でよいことなどを積極的に伝える。
- 3) Senior Memberのグレードアップをより強力に促進するため、役員会でAPPLICATION/NOMINATION FORM FOR SENIOR MEMBER GRADEとSENIOR MEMBER GRADE REFERENCE FORMのひな形を作成しておき、その旨をMemberに伝える。また、NominatorやReferenceを見つけるのが困難なMemberに対しては、NominatorやReferenceの斡旋を行う。さらに、役員がNominatorかReferenceになることも考える。

#### Membership Development Committee

- 1) 既存Branch(名大, 静大)活動の活性化(SACと連携)
- 2) IEEE名古屋支部優秀学生賞の拡充およびNagoya Section学術奨励賞の検討。  
IEEE会員調査によるプロモーション(SACと連携)
- 3) 入会案内の配付による会員増

#### Technical Activities Committee

- 1) 学術講演会, 研究会等の主催・共催・協賛・後援を積極的に進める。年20回を目標とする。
- 2) Chapter Promotion Committeeを設け、支部Chapter設立への働きかけを積極的に行う。
- 3) JC History Committee委員と連携して、Milestone申請を積極的に働きかける。

#### Award Committee

- 1) 電気関係学会東海支部大会学生奨励賞IEEE Student Awardを授与する。(SACと連携)
- 2) 電気関係学会北陸支部連合大会の学生発表者を対象にIEEE名古屋支部優秀論文賞の募集を行う。北陸地区会員等を対象とする情宣を強化する。(SACと連携)
- 3) 各大学優秀学生賞の普及に努める。(SACと連携)

- 4) 名古屋支部独自の Award (Nagoya Section 学術奨励賞 (仮称)) の新設を検討する。

### **Student Activities Committee**

- 1) 名古屋大学, 静岡大学 SB の活動のさらに活発化させる。
- 2) 国際会議研究発表助成事業の実行・発展。
- 3) 電気関係学会東海支部連合大会学生奨励賞 IEEE Student Award, 電気関係学会北陸支部連合大会優秀論文賞に対し賞状及び副賞の手配などにおいて協力する。(AC と連携)
- 4) 各大学における卒業論文・修士論文における優秀学生賞の普及に努め, 賞状・副賞に関する支援を行う。
- 5) 他大学に SB 設立を働き掛ける。

## **2. 役員会, 理事会, 支部総会**

- 1) 支部理事会/ Annual Meeting (総会) を2011年12月10日に開催し, 2011年事業報告・決算報告, 2012年事業計画・予算計画を審議する。
- 2) 支部役員会・理事会は年3回程度の開催を予定。支部Chapter役員等を加えて拡大役員会・理事会とする。

## **V IEEE 名古屋支部 2012年 会計予算**

(2012年1月1日~12月31日)

別紙参照

## **VI 2011-2012年 IEEE Nagoya Section**

### **役員・監事・常設委員会委員長・理事**

#### **◎役員・理事 ( Officers, Section Executive Committee Members )**

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| <b>Chair</b>      | 岩田 彰 (名古屋工業大学・教授)   |
| <b>Vice-Chair</b> | 廣田 哲夫 (金沢工業大学・教授)   |
| <b>Secretary</b>  | 間瀬 健二 (名古屋大学・教授)    |
| <b>Treasurer</b>  | 滝川 浩史 (豊橋技術科学大学・教授) |

#### **◎ 監事・理事 ( Auditor, Section Executive Committee Members )**

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| <b>Auditor</b> | 石子 雅康 (豊田中央研究所) |
|----------------|-----------------|

#### **◎ 常設委員会委員長・理事 ( Standing Committee Chairs, Section Executive Committee Members )**

|                               |                      |
|-------------------------------|----------------------|
| <b>Nominations</b>            | 清水 教之 (名城大学・教授)      |
| <b>Membership Development</b> | 所 哲郎 (岐阜工業高等専門学校・教授) |

|                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| <b>Technical Activities</b> | 村瀬 洋 (愛知工業大学・教授) |
| <b>Student Activities</b>   | 坂田 肇 (静岡大学・教授)   |
| <b>Award</b>                | 三好 正人 (金沢大学・教授)  |

(参考) 支部 Chapter 役員 (各 Chapter の活動は別紙)

#### IEEE Antennas and Propagation Society Nagoya Chapter (APS)

|                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| Chair           | 菊間 信良 (名工大)     |
| Vice Chair      | 桑原 義彦 (静岡大学)    |
| Secretary       | 野口 啓介 (金沢工業大学)  |
| Treasurer       | 飯塚 英男 (豊田中央研究所) |
| Advisory Member | 水澤 丕雄 (金沢工業大学)  |
| Advisory Member | 稲垣 直樹 (南山大学)    |

#### IEEE Magnetics Society of Japan Nagoya Chapter (MAG)

|                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| Chair:                   | 岩田 聡 (名古屋大学)     |
| Vice Chair:              | 井上 光輝 (豊橋技術科学大学) |
| Secretary and Treasurer: | 加藤 剛志 (名古屋大学)    |

#### IEEE Microwave Theory and Techniques Society Nagoya Chapter (MTT)

|                      |                                  |
|----------------------|----------------------------------|
| Chair:               | 大平孝 (豊橋技術科学大学)                   |
| Vice Chair:          | 伊東健治 (金沢工業大学)                    |
| Secretary:           | 伊藤良輔 (オートリブ株式会社), 平田晃正 (名古屋工業大学) |
| Treasurer:           | 菟戸立夫 (富山大学)                      |
| Technical Committee: | 花澤理宏 (豊田中央研究所)                   |

#### 別紙一覧

1. 2011 年会計報告
2. 2012 年予算(案)
3. Bylaws 改定案
4. Fellow, Senior Member 勧誘レター
5. SAC 活動報告
6. 2010 年国際会議発表助成受賞者
7. 名古屋支部優秀学生賞について
8. 学術講演会・研究会等の主催・協賛・後援
9. Membership Development Report (Aug.2011)
10. 各 Chapter 報告 (APS, MAG, MTT)
11. 2012 年 Japan Technical Tour(JTT)案内